

● 小坂町防災ハザードマップの使い方

(1) 自宅の位置や避難所を確認しよう

・災害が発生する位置を確認し、自宅がある場所は安全な位置にあるか、災害が起こればどのような災害が襲うか、地図を見て確認しましょう。

(2) 自宅付近の避難所・避難場所を確認しよう

・避難所までの間にどのような道があるか、どのような地形や河川になっているか、土砂災害時、洪水時に使用できるか確認しましょう。

(3) 災害想定区域を避けて、避難経路を決めよう

・避難経路を確認し、土砂災害や洪水などの災害が想定される場所を避けて安全に避難できるように、家族で話し合しましょう。
・あらかじめ避難場所を確認して、避難ルートを選んでおきましょう。避難経路は、夜間でも安全に通行できる目印のある道路を選びましょう。

(4) 防災ハザードマップを目に付くところに置こう

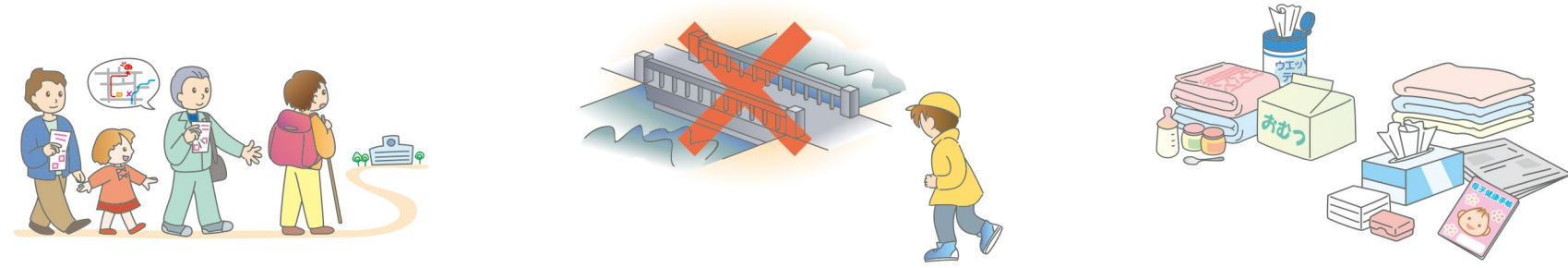
・防災マップを見た人と、見なかった人では避難の際に災害に遭う確率が変わってきます。目に付く所に置きましょう。

(5) 非常持ち出し品を準備しましょう

・いざという時、ただちに避難をするためには、日ごろから非常持ち出し品を準備しておく必要があります。過去の地震災害では、家屋が倒壊して、非常持ち出し品を取り出せないケースも多くなりました。取り出しやすく、災害の影響を受けにくい場所に置くようにしましょう。

(6) わが家の防災メモを記入しましょう

・普段から避難所、避難場所を確認して裏表紙の「防災メモ」に記入しましょう。安否確認のために家族や親戚、友人等の連絡先を記入しましょう。



● 避難時の移動の心得

◆ 長靴での避難は危険

長靴は中に水が入って歩きにくくなります。もちろん裸足も禁物です。ひもつき運動靴にしましょう。

◆ 先導する人はくぼみや溝に注意を

先導する人は、くぼみや溝を確かめるため長い棒を杖にしながら歩きましょう。

◆ 浸水深が50cm以上になると歩行困難

浸水深が50cm以上になると、避難に際して危険を伴うことがあるので、無理せず周辺の安全な建物へ避難しましょう。

◆ 非常持ち出し品は背負うように

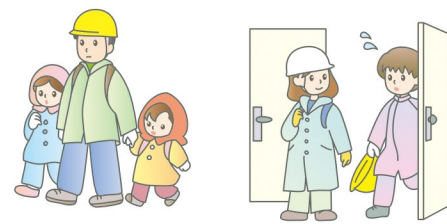
非常持ち出し品等の持ち物は背負いましょう。手はなるべく自由にしましょう。

◆ 自動車、自転車での移動は危険

自動車はもちろん自転車の移動はひかえましょう。

◆ 近隣住民で助け合いを

まずは隣近所に声かけから、地域での「助け合い」を大切にしましょう。病人や歩行困難な人は隣近所で協力して避難しましょう。



● 避難所生活の注意点

◆ 要配慮者への配慮

障がいのある方、乳幼児、高齢者、妊産婦の方には手助けをし、誰もが安心して避難生活を送れるよう配慮しましょう。おむつ交換や授乳の際には、間仕切りやカーテンを設けたスペースを利用しましょう。

◆ 食中毒に注意

食事の前は必ず手を洗い、調理済みの食べ物はすぐに食べるようにし、生ものは避けましょう。消費期限にも気を付けましょう。下痢、発熱、手指に傷がある人は調理や配食をしないようにしましょう。

◆ ペットの管理

ペットの受け入れ方や条件は避難所ごとに異なります。避難所には動物が苦手な人やアレルギーを持つ人などがいることも考慮し、ペットを連れて避難する場合は避難所のルールに従い、責任を持って管理しましょう。

◆ 犯罪に警戒を

避難所では窃盗や詐欺、性犯罪や暴力などの犯罪の危険性が高まります。不審なことや困ったことがあったら周囲に相談しましょう。

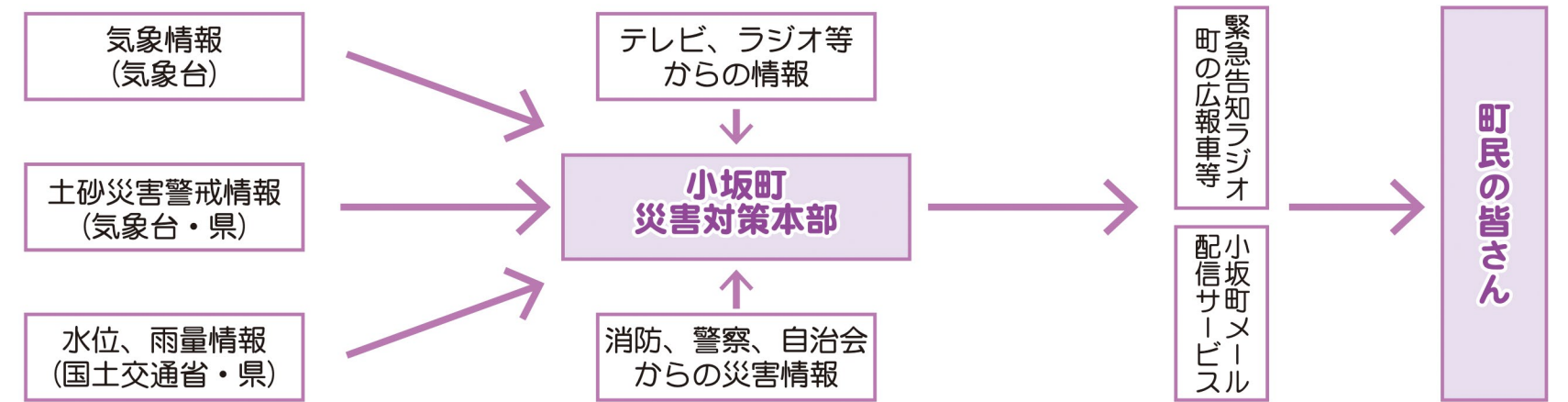
◆ 手洗いやエチケットなどの対策

避難所では手洗い、消毒、マスクの着用等、基本的な感染対策を心がけましょう。



● 情報の伝達経路

国・秋田県が発表する気象情報や、「高齢者等避難」、「避難指示」、「緊急安全確保」などの情報は下図のような方法で町民の皆さんに伝達されます。情報をどのように入手するか確認しておきましょう。



● 情報の収集

日頃から気象情報や河川の水位情報にも注意しましょう。テレビ、ラジオ、新聞やインターネットなどから様々な情報を入手しましょう。

秋田地方気象台
県内の気象情報を確認できます。
<https://www.jma-net.go.jp/akita/>

小坂町役場ホームページ
防災情報などを提供しています。
<https://www.town.kosaka.akita.jp/>

小坂町メール配信サービス
町民の皆さんにさまざまな情報を配信します。
e-kosaka@xpressmail.jp
① 上記の登録用アドレスに空メールを送信
② 返信メールに記載されたサイトにアクセス
③ 利用規約を確認し、地区、配信を希望する情報を選択して登録

国土交通省 川の防災情報
全国の河川の水位や雨量が確認できます。
<https://www.river.go.jp/>

秋田県防災ポータルサイト
災害に関する情報を提供しています。
<https://www.bousai-akita.jp/>

秋田県河川砂防情報システム
河川の水位やダムの情報などを確認できます。
<http://sabo.pref.akita.jp/kasensabo/>
スマートフォン版
<http://sabo.pref.akita.jp/kasensabo/sp/>

ラジオ
AM放送：NHK 第一(1,584kHz)、NHK 第二(1,521kHz)、ABS 秋田放送(801kHz)
FM放送：NHK(83.8MHz)、FM 秋田(77.1MHz)

広報車・消防車・パトカー

● 緊急告知ラジオについて～無償で貸与します



小坂町では、災害時の避難情報や全国瞬時警報システムの警報を町民の皆さんに速やかにお知らせするために、平成26年10月1日より緊急告知ラジオの貸与を行っております。

◆ 緊急告知ラジオとは

全国瞬時警報システムや小坂町からの緊急情報をエフエム秋田から配信される起動信号により、自動的にラジオの電源が入り情報をお伝えし、自動的にスイッチが切れるラジオです。通常は、FM・AMの放送を聞くことができます。

マイシティ・マイタウン小坂町	毎週金曜日午後4時20分より(約10分)
内容	防災・観光情報・広報等を放送します。

◆ 貸与申請方法

小坂町役場本庁舎2階総務課にて貸与申請を受け付けております。1世帯、1事業所につき1台です。

◆ 注意事項

- ・エフエム秋田が聞こえる環境にラジオを置いてください。
- ・常に家庭用コンセントから電源を取りましょう。
- ・緊急告知ラジオは、スイッチを切っても緊急情報の受信を「待機」しています。電池は消耗が早いので、普段は、家庭用コンセントから電源を取ってください。

